

用語集（準則学ぼう会）

Service（サービス）	奉仕。他人のために尽力すること。「家族一」 給仕。接待。「一のいい店」 商売で値引きしたり、客の便宜を図ったりすること。「付属品を一する」 物質的生産過程以外で機能する労働。用役。「一産業」													
Board（ボード）	取締役会、委員会≡理事会 企業経営において「ボード」は取締役会、すなわち株式会社において業務執行の意思決定等を行う合議体を意味します。													
準則	則るべき規則、よりどころとすべき規則 まず「準則」とは、ある目的を達成するための基準や指針のことを指します。たとえば、学校での学習における準則は、「しっかりと授業を受け、宿題をきちんとすること」です。 準則は明確な規制はなく、指導的な役割を果たします。 次に「規則」は明確に定められたルールで、これに従わなければなりません。 学校のルールやスポーツの競技におけるルールがこれにあたります。 たとえば、「廊下では走らない」というのは規則です。 規則を破ると、何らかの罰が与えられることもあります。 <table border="1"> <tr> <th>項目</th><th>準則</th><th>規則</th></tr> <tr> <td>定義</td><td>基準や指針</td><td>明確に定められたルール</td></tr> <tr> <td>目的</td><td>指導的役割</td><td>遵守を促す役割</td></tr> <tr> <td>従わなかった場合</td><td>特に罰則なし</td><td>罰則があることが多い</td></tr> </table> このように、準則と規則の大きな違いは、それぞれの定義や目的、さらに従わなかった場合の結果にあります。 準則はあくまでも指針であり、柔軟性があるのに対して、規則は明確なルールであり、従うことが求められます。		項目	準則	規則	定義	基準や指針	明確に定められたルール	目的	指導的役割	遵守を促す役割	従わなかった場合	特に罰則なし	罰則があることが多い
項目	準則	規則												
定義	基準や指針	明確に定められたルール												
目的	指導的役割	遵守を促す役割												
従わなかった場合	特に罰則なし	罰則があることが多い												
採択	ある意見・案などを、よいものとして選び取ること。													
Officer	役員													
Representative	代表													
Conference	会議													
Delegate	代表者													
福利	幸福と利益。幸福をもたらす利益。													
概念	AAの「ワールド・サービスのための12の概念」は、1962年に共同創始者ビルWによって著されたものであるが、関連する一群のサービス群の原理を提供している。 それは、AAのサービス機構のさまざまな要素によるサービスが、その受け手に敏感に応え、確実に責任を果たせるようにするためのものである。《AAホームページより》													
帰属する	1.つき従うこと。「一意識」 2.その所有となること。「国家に一する」													
委任する	事柄の実行や事務的な処理を他の人や機関に任せ、自分に代わってしてもらうこと。													
請願	自分の希望が許してもらえるように目上の人や役所に（文書で）願い出ること。													
評議委員会 (The Board of Trustee)	評議会は、法人の基本方針や役員の選任・解任など、組織運営の根幹に関わる事項を決定し、理事会は、評議会が決定した方針に基づいて、具体的な業務執行を決定し、実行する機関です。簡単に言えば、評議会は「決定機関」、理事会は「執行機関」です。													
執行委員会 (Exective Committee)														
メンバーシップ	組織を構成するメンバー一人ひとりが、それぞれに与えられた役割を果たすことによって、集団全体への貢献を実現すること。													
代議員	グループとOA全体をつなぐパイプ役であり橋渡し、且つ議決権を持った「グループの良心」。連絡員（コンタクトパーソン）とは異なる。													
リージョン10	リージョンとは世界を地理的に区切ったそれぞれの区域。日本のOAは、オーストラリア、ニュージーランド、東南アジア諸国のOAからなるリージョン10に所属している。													

